

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q		
1																	<様式10-1>		
2				令和4（2022）年度 児童館事業年間活動報告書												春日野児童館			
3				参加人数															
4			活動名	実施回数	乳幼児	小1～3年		小4～6年		中学生	大人	ボランティア			合計	内 容	成 果 と 課 題		
5					自由来館	学童クラブ	自由来館	学童クラブ			中学生	大学生	大人						
6		基	クラブトクラブ	21		4	103	2	7						116	偶数月を実施する。月4回行い、折り紙で風鈴作りなど季節の工作作りを実施した。	小学校終了後子どもたち、集中して作り終っていた。上級生が1年生を見てくれたり、子どもたち同士で教えあう姿がみられた。		
7	ゲームクラブ		24	2	10	291	2	13		1					319	奇数月を実施する。月4回行い、豆つかみ、風船バレーなど簡単に行えるゲームを実施した。	簡単にできるゲームを取り入れたことで、子どもたち、楽しんで参加していた。来年度も遊びの拡充として実施していく。		
8	中学生卓球day		48					6		30						36	毎週土曜日(5:00～6:00)に実施。職員が相手をしたり、ラリーを楽しんでいる。	一度来館すると何回か継続して来館する子どももいた。中学校でのクラブ活動などが再開されると、来館者も減ってきた。	
9	防災避難訓練		11	2	3	333			24		2					364	毎月1回実施。火災、地震、不審者、水害などの設定を行い、職員と子どもたち全員で、訓練を行う。9月には山ノ下消防署の方に来ていただき、火災について話を聞き、消火器の使い方を指導していただいた。	毎月1回の訓練を通じて、災害が起こった場合どのように行動するのか、職員間と子どもたちとで確認しあうことができた。職員もいつ始まるか分からないタイミングで訓練を行ったことで、課題などを共有することができた。	
10	きりえクラブ		12			20	14	13	3							50	毎月1回、小学3年生以上を対象に実施する。10級から順番に作品を仕上げレベルアップしていく。	初めてカッターを持った子ども、徐々に上達していき、自分のしたい作品を仕上げることができていた。季節にちなんだイラストを取り入れ、玄関に展示することで、子どもたちの意欲に繋がりを、下級生などにもクラブをPRすることができた。	
11	地域活動		12			2	86	2	6							96	毎月地域の方が公園の清掃活動をしてくださっていることを子どもたちに伝え、土曜日の子どもたちと一緒に草抜きや、清掃を行った。いつも遊んでいる公園をきれいにすることで、地域住民の方たちに見守られていることなど、実感できた様子で意欲的に行えた。		
12	小学生卓球クラブ		31			19	278	3	22							322	月3回実施する。1年生の部、2年生の部と、3年生以上の部に分かれて行う。職員がラケットの持ち方、打ち方の基本などを指導し、ラリーができるように指導する。	人数も増えたので今年度より3部制にしたがそれぞれの学年で年間を通じて徐々に上達した。自由来館児童も卓球クラブを目的に他の行事にも参加してくれていた。短時間にはなるが、少人数で行う方が子どもたちの集中も続いたので来年度もそのように行う。	
13	五色百人一首		11			2	100			3						111	毎月1回、土曜日に地域の方に読み手をしていただき、五色百人一首に取り組む。1年生が慣れるまでは自分の札を取り、後半は、対戦形式にして実施した。	年間を通じて、札を覚えることができた。地域の方に読み手をしてもらって対戦形式にしたことで、子どもたちの意欲に繋がった。	
14	交通安全教室		1				43			2						2	47	5月に交通安全について山科警察署の方に来ていただき安全な道路の歩き方などをゲームを交えてお話してもらった。	2クラスに分かれて同時進行で行った。またクラス毎に行う事で子どもたちも話に集中することができた。5月の実施だったので、来年度は、年度が始まり慣れてきてより注意が必要となってくる4月に実施することにする。
15				こどもマーケット	4		10	136	6	7						159	年4回実施し、100円の金券を持って駄菓子をお買い物する。	自由来館児童は駄菓子のお買物をして持ち帰ってもらう事で安全面に配慮した。普段とは違う駄菓子を金券でお買物をする事で子どもたちは社会体験ができ、自分で選ぶ喜びを体験できた。	



	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q
37		推 進 活 動															
38																	
39																	
40																	
41																	
42																	
43																	
44																	
45																	
46																	
47			合 計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
48																	
49			子ども育成機能 合 計	198	9	98	1811	41	137	31	11	0	0	9	2147		
50																	
51																	
52	*注 基本活動は、指針に基づき(2)遊びの教室活動(3)行事活動(4)クラブ活動(5)地域間交流促進活動(6)障害のある児童の居場所づくりと活動への参加促進(7)思春期児童の活動支援に分類して記入すること。																
53	推進活動は、指針に基づき(9)地域を知る活動(10)移動児童館活動に分類して記入すること。																
54	指定活動は、指定児童館のみ別途報告すること。																

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U		
1																				<様式10-2>		
2			( 令和4 2022 ) 年度 児童館事業年間活動報告書 (春日野)児童館																			
3	活動名	実施回数	参加人数										合計	内 容	成 果 と 課 題							
4			乳幼児	小1～3年		小4～6年		中学生	大人	ボランティア												
5				自由来館	学童クラブ	自由来館	学童クラブ			中学生	大学生	大人										
6	子ども 家庭 生活 支 援 活 動	基 本 活 動	いちごクラブ	37	51										102	毎週火曜日に定員10組の地域の乳幼児親子が登録し、年間を通じて季節の工作や遊びを楽しみ、子育て仲間との輪を広げる。	同世代の乳幼児親子が集い子育てについての不安を相談し合ったり、活動を通じて交流しておられた。参加者が少ないので、新規の方への広報やPRに力を入れて行く必要がある。					
7			ランチタイム	68													乳幼児活動終了後に、育成室で持参されたお弁当を食べる。	新型コロナウイルス感染症の流行状況を鑑みて、中止とする。				
8			なかよしランド	22	21										20	41	毎週金曜日10:30～11:30まで自由遊びができるようおもちゃ等設置する。最後にはラーメン体操や読み聞かせを行い、最終週には簡単な遊びの企画を行う。	同じメンバーが毎週自由遊びを楽しみに参加されていた。子どもたちは好きなおもちゃで遊びながら、保護者の方はほっこりと子育てについての話をされていた。新規の方への広報やPRが必要である。				
9			親子ふれあいヨガ	3	9											10	19	講師の方を招いて1年に3回設定し、子どもたちには遊びを取り入れながら親子で身体をほぐす機会としてもらう。	乳幼児親子に人気の講座で、初参加の方もおられた。来年度も継続して行っていきたい。			
10			子育て講演会	1	5											7	12	言語聴覚士の岡崎達也先生をお招きして、乳幼児親子を対象に子育て講座を行う。	「子どもとのかかわりかた」のテーマでお話ししていただく。おたよりをみて参加してくださった親子さんもおられるので広報に力をいれていきたい			
11			親子リトミック	1	3											3	6	講師の方を招いて、音楽に合わせて身体を動かしたり、パネルシアターやフラフープなどの道具を用いながらリトミックを楽しむ。	本格的なリトミックができたので、幅広い年齢層でも親子で楽しみながら行うことが出来た。来年度も継続して行いたい。			
12																						
24																						
25																						
26																						
27																						
28																						
29																						
30																						
31																						
32																						
33																						
34																						
35																						
36																						
37																						
38																						
39																						
40																						
41																						
42																						
43																						
44																						
45																						
46																						
47																						
48																						
49																						
50																						
54																						
55																						
56	※注 基本活動は、指針に基づき(1)乳幼児とその保護者を対象とする活動〔①乳幼児クラブ活動 ②乳幼児の広場活動〕(2)家族参加を促す活動に分類して記入すること。																					

地域	基本	(1)地域住民との交流を促進する活動	活動名	実施回数	主催	参加人数						連携団体	成果と課題		
						乳幼児	小1～3年		小4～6年		中学生			大人	合計
							自由来館	学童クラブ	自由来館	学童クラブ					
			たんぽぽサークル	22	児童館							63	63	地域住民	毎月第2, 3木曜日に実施。参加者同士の交流の場となっている。
			子育てサロン	11	民生児童委員	18						18	36	日野学区民生児童委員協議会	安全面に配慮しながら年間を通じて活動を行うことができた。乳幼児親子の居場所となっていたので、来年度も安全面に配慮し、場所提供していきたい。
			地域子育て支援会議	2	児童館							10	10	日野学区民生児童委員協議会 つくし保育園 誕生院保育園 南団地自治会 地域住民	4月・2月の年2回会議を実施することができた。地域の課題について話し合ったり、情報交換する機会となった。
			日野子育て支援ネットワーク「よちよちひろば」	8	児童館	10						8	18	日野学区民生児童委員協議会 つくし保育園 誕生院保育園 南団地自治会 地域住民	新型コロナウイルス感染症に配慮しながら8回実施することができた。参加者も少ないながら、地域の保育士さんと共に交流することができた。
			ネットワーク会議	6	児童館							9	9	日野学区民生児童委員協議会 つくし保育園 誕生院保育園 南団地自治会 地域住民	地域の課題や、各施設における状況などの情報交換を行うことができた。
			運営連絡会	2	児童館							17	17	日野学区自治会・民生児童委員協議会、不動講自治会、春日野自町連、日野小学校、京都市社会福祉協議会、日野学区社協、伏見区社協	年2回(6月・3月)事業の取り組みや活動報告・児童館の様子などをお伝えした。
			児童館まつり	1	児童館									日野学区民生児童委員協議会 学び教室 不動講自治会 伏見区社協 日野小学校 地域住民	新型コロナウイルス感染症の流行により中止とした。
			フードバンク	6	児童館DEフードドライブ							2	2	セカンドハーベスト 京都 京都市学童連盟	ご家庭で不必要な食べ物を寄付していただいた
			日野学区基幹ステーション事業研修会	1	児童館							10	10	日野学区民生児童委員協議会 つくし保育園 誕生院保育園 南団地自治会 地域住民 はぐくみ室	はぐくみ室の方を講師にお招きして日学区の現状をお話ししていただいた。

社 促 進 機 能

活 動

防災避難訓練	1	児童館	7	3	10					12	日野学区自治防災会 消防署 地域住民 日野学区自主防災会	年2回、9月1月に来ていただいで訓練している。1月は公園で天ぷら火災の実演をしたことで、地域の方や保護者の方も多数参加していただいた。今後も広報を広めたい。
日野学区子育て支援ステーション	1	児童館									日野学区民生児童委員協議会 つくし保育園 誕生院保育園 南団地自治会 地域住民	1月大雪の為、参加者の安全を考慮し前日から中止にした。来年度同じ内容で実施したい。
合 計	61	—	35	3	10	0	0	0		165		

活 動 内 容	活 動 人 数				成 果 と 課 題
	中高生	大学生	大人	合計	
日々の遊びや見守りボランティア					新型コロナウイルス感染症流行状況により、来館してもらう事が困難であった。
合 計	0	0	0	0	

(3) 地域との連携を促進する活動

連 携 団 体 等	連 携 内 容	成 果 と 課 題
①醍醐支所子どもはぐくみ室子育て支援ステーション	毎月のおたよりの交換や、パネル展示での連携。	新型コロナウイルス感染症の影響で、「醍醐ふれあいプラザ」や「福祉の街・醍醐交流大会」での連携は困難であったが、毎月のおたより交換等で連携を図った。
②つくし保育園・誕生院保育園	おたよりの交換、日野子育て支援ネットワーク「よちよちひろば」における役割での連携を図る。また学童クラブ児童の新規入会の子どもの引継ぎも行う。	「よちよちひろば」は8回実施することができ、地域の乳幼児親子について共有することができた。またネットワーク会議などでは各施設の様子などの情報交換を行い、それぞれの機関の様子など知ることができた。
③日野小学校	児童館だより、地域に向けた回覧の配布をお願いする。学童クラブの子どもの様子を伝えあったり情報交換を行った。	児童館だより・小学校・中学校の3部の地域に向け回覧を行った。また小学校での学童クラブの子どもの様子を聞く機会を持ったりと連携を行った。
④辰巳保育所	おたよりの交換、学童クラブ児童の新規入会の子どもの引継ぎも行う。	おたよりの交換や、学童クラブ児童の新規入会の子どもの引継ぎを行い連携を図った。
⑤社会福祉法人「同和園」日野の家「げんさんち」	児童館の近隣にある通所介護事業所「げんさんち」の利用者の方々といちごクラブの乳幼児親子や学童クラブ児童との交流。（敬老の日のはいちごクラブでプレゼントを作り、職員が持参。ハロウィンには学童クラブ児童がハロウィンにちなんだ飾りを持参する。）	新型コロナウイルス感染拡大防止の為、利用者同士の接触をさせて、交流を行った。「げんさんち」のみなさんはプレゼントを喜んでくださっていた。ハロウィンの飾りもいつも楽しみにされているとの事で、来年度も継続して行っていく。
⑥日野学区民生児童委員協議会	情報交換や、子育て支援会議への参加や連携を行う。小学生の五色百人一首の読み手のご協力もしていただいた。	新型コロナウイルス感染拡大防止対策を図りながら、子育てサロンの運営を行われた。子育て家庭でサロンへの期待も大きく居場所へとつながっており、参加者同士の交流の場ともなっていた。クリスマス会には子どもとのふれあいをテーマにNPO法人の劇団に来てもらい、参加者と楽しんだ。来年度も安全面に配慮し継続して居場所を提供したい。
⑦地域子育て支援会議	基幹ステーションとしての子育て事業において地域の情報交換をおこなう。	4月には「よちよちひろば」の開催について話し合い、8回実施することができた。来年度も安全面に考慮しながら継続していきたい。
⑧学び教室	毎年児童館まつりのお手伝いをお願いする。	例年は児童館まつりのお手伝いをお願いするが、今年度中止となりお伝えをした。
⑨南団地運営自治会	例年11月～2月よちよちひろばを南団地集会所で実施。	参加者が少ないので、児童館で開催することに変更した。来年度も参加者の年齢に応じて開催場所を決めたい。
⑩日野学区自主防災会	消防署の方と、防災避難訓練の様子を見ていただき、公園で天ぷら油からの出火の実演をまじえて、火の怖さなどについての話をさせていただく。	1月の訓練は、地域の方や保護者のかたもたくさん参加していただけた。天ぷら火災の実演は、季節的に気温に左右され火災までには至らなかった。来年度は、実施月を変更して実施したい。



	A	B	C	D	E	F	G
1							<様式10-5>
2			( 令和4 2022 ) 年度		児 童 館 事 業	年 間 活 動 報 告 書	( 春日野
3							
4							
5		広報物の種類	発行頻度	広報対象	広報方法	広報内容	成果と課題
6	広 報 活 動	おたより 「春日野じどうかんだより」 (春日野児童館からのお知らせ)	月1回	辰巳保育所／誕生院保育園／つくし 保育園 乳幼児クラブ「いちごクラブ」他 醍醐支援センター／保健センター 日野小学校／各自治体/	日野小学校全校配布 各機関へ配布 乳幼児行事で配布 醍醐支所へ配布しに行く	行事のお知らせ、申し込み、行事の様子	学校からおたよりを配布していただくことで、学 童クラブ児童に知らせるだけでなく、日野小の生 徒全員に児童館行事をお知らせすることができ た。また、地域の保護者にも乳幼児行事など様々 な利用の仕方があることを知っていただけた。関 係機関とは持参することで情報交換など行うこと ができた。活動の様子や、おたよりのレイアウト を変更することで分かりやすく伝わるように工夫 する。
7		回覧「春日野じどうかんだより」 (春日野児童館からのお知らせ)	月1回	日野学区 地域住民	各町内会、会長へ配布を依頼	毎月の行事のお知らせ	地域回覧を活用することにより、来館したこと のない地域の家庭にも情報を届けることができ る。。回覧が遅いと課題もあるので学校と連携 してスムーズに回覧できるよう工夫が必要であ る。
8		子育て支援だより「だいごっこ」 発行：醍醐支所子どもはぐくみ室	月1回	醍醐地区の子育て家庭	乳幼児行事で配布	地域の各機関、施設の事業案内 カレンダー	醍醐地区の子育て関係機関の案内や子育てに 関する情報がまとめて掲載されているので、 地域の子育て家庭に活用されている。掲載行 事を見て来館された方もいらっしゃった。
9		情報誌「てととと」 発行：醍醐支所子どもはぐくみ 室	年1回	醍醐地区の子育て家庭	乳幼児行事で配布 つくし保育園、誕生院保育園	子育て支援ステーション事業実施施設の案 内	醍醐地区の子育て関係機関の案内や子育てに 関する情報がまとめて掲載されているので地 域の子育て家庭に活用されている。
10		いちごクラブだより	月1回	乳幼児クラブ登録者	乳幼児クラブで配布	乳幼児行事のお知らせ その月の歌・手あそびの歌詞	月の予定や、持ち物の確認。活動写真等親子 で嬉しそうに見られていた。
11		いちごクラブ募集ポスター	年1回	地域の乳幼児親子	乳幼児クラブ・乳幼児向け行事 で広報 地域の掲示板に掲示 ホームページ インターネット	次年度の乳幼児クラブ「いちごクラブ」の 募集を行う	各関係の保育園や町内の掲示板も活用させて いただいている。来年度も、町内の掲示板を 活用させていただく。
12		ホームページの活用	月1回更新	児童館利用者		児童館だよりの掲載や、ポスター掲載	月初めに更新を行い、活用している。乳幼児 活動のポスターなどもリアルタイムに載せて 活用する。見やすい工夫などを取り入れてい きたい。
13		キッズステーション	年2回	地域の乳幼児親子 学童クラブ児童家庭	就学時健診 学童・乳幼児行事で配布	児童館の様子などの情報	児童館の様子や情報を子育て家庭や学童クラ ブ家庭へ配布し、児童館の活動などをPRする 事ができた。
14							
15							
16							
22							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
35							
55							